

年末年始も引き続き、 家畜伝染病の防疫対策の徹底をお願いします!

国外の状況

- ・アジアでアフリカ豚熱(ASF)が継続的に発生。
- ・全世界で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が継続的に発生。
→これらの家畜伝染病が様々なルートから我が国に侵入するリスクあり。

国内の状況

- ・本年は、13件の豚熱(CSF)が発生。
- ・野生いのししにおける豚熱ウイルス陽性確認地域が拡大。
- ・令和3年11月以降、9件の高病原性鳥インフルエンザが発生。

年末年始等を迎え人の往来の増加が見込まれること、今後も渡り鳥が飛来・滞在するシーズンが続くことから、引き続き、緊張感を持って防疫対策にあたることが重要です。

家畜伝染病の防疫対策に万全を期すため、

※不要不急の海外渡航は自粛して下さい。

※衛生管理区域、畜舎内への病原体の侵入防止を徹底して下さい。

- ・必要のない者を衛生管理区域や畜舎に立ち入らせない。
- ・不要な物を持ち込まない。
- ・防護柵、防鳥ネットの確認及び人・車両の出入りの厳重管理。
- ・農場周辺の消石灰散布などの消毒の徹底等による
農場へのウイルス侵入防止の徹底。

毎日の健康観察を行い、死亡頭羽数の増加等異状を見つけた場合には速やかに家畜保健衛生所に連絡をお願いします。

お問い合わせは山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018